

平成24年行政事業レビューシート

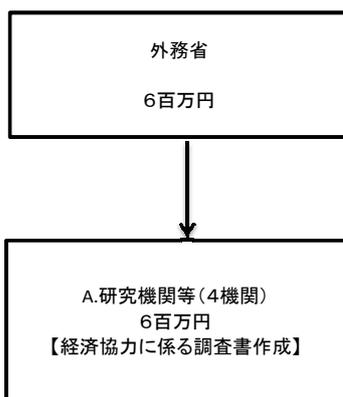
(外務省)

事業名	現地ODAタスクフォース業務	担当部局庁	国際協力局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		担当課室	国別開発協力第三課	課長 貴島 善子			
会計区分	一般会計	施策名	IV-I 経済協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一号ハ、第二十四号、第二十五号、第二十六号、第二十七号	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	現地ODAタスクフォースは在外公館、JICAの現地事務所等を主要なメンバーとして構成され、開発ニーズ等の調査・分析、国別援助方針策定への参画、被援助国政府と現地ベースでの政策協議の実施、候補案件の形成と選定のための精査、現地援助コミュニティ(他ドナー、国際機関、NGO等)との連携、我が国のODAのレビュー等、質の高いODA実施に向けて多岐に亘る任務を担っている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現地ODAタスクフォースの活動に資すべく、現地機能強化関係費では被援助国の政治・経済・社会情勢や開発ニーズ等を調査・分析し、また、被援助国に対する我が国ODAのレビューを行うに当たり、現地事情に精通した研究機関及び外部コンサルタントに調査を委託する。ワークショップ開催費では、これらの成果を他ドナーと共有したり、我が国のODA政策について他ドナーや被援助国の理解と支持を向上させたり、現地での開発をめぐる議論に積極的に我が国の考え方を反映させるため、ワークショップやドナー会合を主催する。経済協力調整員関係費では在外において援助協調の分野を中心とする経済協力関連業務の一部を専門的に行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	112	107	124	116	111
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	112	107	124	116	-
	執行額	85	86	96	-	-	
執行率(%)	74.75%	79.85%	77.16%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)	
	【成果目標】 効果的な援助政策の企画立案、我が国のODA政策の理解促進。 【成果実績】 ①委託調査で開発ニーズを把握、②ワークショップで関係者の理解を促進、③経済協力調整員を通じ、援助強調に我が国の立場を反映。 【参考となる指標】 委託調査実施国で国別援助方針(旧国別援助計画)の策定もしくは経協政策協議が行われた場合。	成果実績	50%	75%	50%	60%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	【活動指標】 ①委託調査の実施件数、②ワークショップ開催回数、③経済協力調整員の派遣人数	活動実績 (当初見込み)	①件数 ①4 ②回数 ②4 ③派遣人数 ③9	①4 ②6 ③9	①4 ②3 ③12	①6 ②8 ③12	
単位当たりコスト	(平成23年度) ①委託調査1件当たり 1,436,527円 ②経済協力調整員1人当たり 7,428,167円	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	謝金	112	110	本件に関しては、ODAの戦略的・効果的な活用に関する「重点要求」			
	在外職員等旅費	3	1				
	会議費、自動車等借料	1	0.3				
計	116	111					

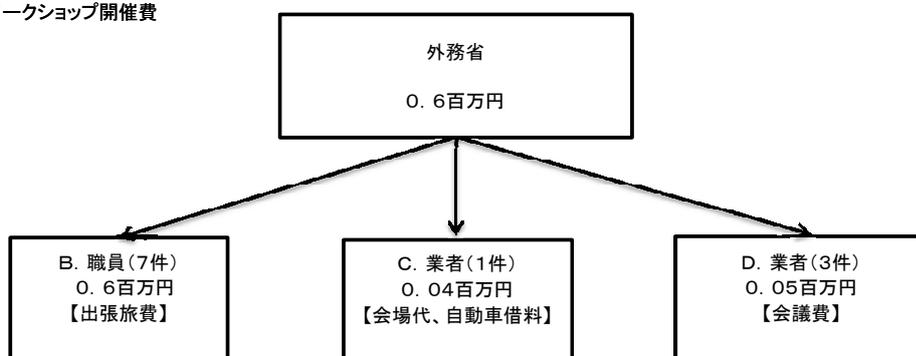
事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	被援助国の開発ニーズについて現場で情報を収集し、効果的な案件形成・実施に資するために現地体制を強化する。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現地機能強化費での調査及びワークショップ開催時に係る支出先を選定する際には二者以上で見積合わせを行い支出先を選定した。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国別援助方針の策定、援助協調など現地ODAタスクフォースが担う役割に関連する現地の情報分析に活用。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1 現地機能強化関係費については、人員の限られた在外公館にとって、ODAの効果的・効率的な実施に不可欠な調査をして有益であり、また、複数の研究機関等から見積もりを入手し、予算の状況や資金の流れの状況を把握しており適切に執行されていると考える。</p> <p>2 ワークショップ開催費については会場費借料や会議費につき、複数から見積もりを入手し予算状況等を把握しているところ、更に必要性の高い国に充当するよう一層配慮するとともに、節約が出来るものがあれば節約を行っていく。</p> <p>3 経済協力調整員経費については各国の援助協調において我が国の姿勢を反映していく上で不可欠な役割を果たしており、また、予算の状況や資金の流れを把握しているところ、適切に執行されていると考える。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		事業見直しによる減 単価見直しによる減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		ワークショップ開催について会場借料等の見直しによる減。現地機能強化関係費について現地経費の見直しによる減。	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	569	平成23年行政事業レビュー	548

個別事業名：

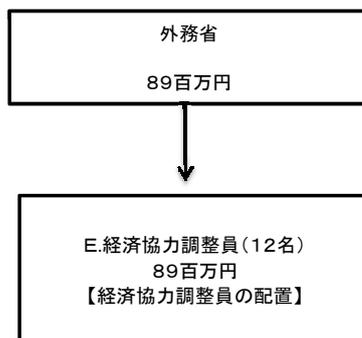
1. 現地機能強化関係費



2. ワークショップ開催費



3. 経済協力調整員



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

個別事業名：

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
調査委嘱	Auckland UniServices Limited	2	報酬等	ザンビア経済協力調整員	10
計		2	計		10
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

個別事業名:

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Auckland UniServices Limited	調査委嘱	2		
2	MS.Rashakenawi	調査委嘱	2		
3	EFICON Consulting Ltd	調査委嘱	1		
4	PricewaterhouseCoopers	調査委嘱	1		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在マラウイ大使館員	旅費	0.1		
2	在マダガスカル大使館員	旅費	0.1		
3	在アンゴラ大使館員	旅費	0.1		
4	在ザンビア大使館員	旅費	0.1		
5	在ジンバブエ大使館員	旅費	0.1		
6	在モザンビーク大使館員	旅費	0.1		
7	在ボツワナ大使館員	旅費	0.05		
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在ペルー大使館	会場借料	0.06		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在ペルー大使館	会議費	0.03		
2	在南アフリカ大使館	会議費	0.01		
3	在ブルキナファソ大使館	会議費	0.01		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ザンビア経済協力調整員	報酬等	10		
2	セネガル経済協力調整員	報酬等	9		
3	ガーナ経済協力調整員	報酬等	9		
4	ウガンダ経済協力調整員	報酬等	9		
5	スーダン経済協力調整員	報酬等	9		
6	モザンビーク経済協力調整員	報酬等	9		
7	ケニア経済協力調整員	報酬等	8		
8	エチオピア経済協力調整員	報酬等	8		
9	ルワンダ経済協力調整員	報酬等	6		
10	タンザニア経済協力調整員	報酬等	6		